

Title	大阪大学文学部紀要 第7巻 正誤表
Author(s)	
Citation	大阪大学文学部紀要. 7
Issue Date	1960-03
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/21957
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

正 誤 表

教育の人間学的攻究	頁	段	行	誤	正
〃	一〇二(二六二)	下	〃	高欠の安定化	高欠の安定化
〃	〃	〃	〃	非生産的思考	生産的思考

森 昭

教育作用の主体

頁	段	行	誤	正
四(一八〇)	下	一六	形成(㉑)	形成。(㉑)
七(一八三)	下	七	Krieck	Krieck
八(一八四)	下	一八	なづける	名づける
二二(一八八)	下	一九	Friedrich	Friedrich
一四(一九〇)	上	一九	mächte	mächte
一五(一九一)	上	一七	persönliche	persönliche
一六(一九二)	下	五	いいかえは	いいかえれ。は
〃	〃	一八	Einstellung	Einstellung
一七(一九三)	上	一八	Verständnis	Verständnis
一九(一九五)	上	三	Einfluss	Einfluss
〃	〃	一六	Wachsen Lassen	Wachsenlassen
〃	〃	一六	Progressivist	Progressivist
二三(一九九)	下	六	デューイ	デューイ
二六(二〇二)	上	七	Kilpatrick	Kilpatrick
三〇(二〇六)	上	一六	Source	Source
〃	〃	一九	pective	pective
〃	〃	一	Education	Education

扇 谷 尚

宗教の本質

頁	段	行	誤	正
三(二三一)	下	二三	Berdinand	Berdinand
四(二三二)	下	一八	William	William
七(二三五)	上	一	(comme des chose)	(comme des choses)
一一(二三九)	上	一二	なんの交渉も有しない	なんの交渉も有しない
一三(二四一)	上	一	(intrinsèque)	(intrinsèque)
〃	〃	一三	そのままの仕方	そのままの仕方
一五(二四三)	下	一	(gottesdienst)	(gottesdienst)
二二(二五〇)	上	八	主知主義的な人々に	主知主義的な人々に
二三(二五一)	下	一八	(Seinsverbundenheit)	(Seinsverbundenheit)
二四(二五二)	上	二〇	すべて	すべて
〃	〃	一九	特殊科学としての社会学としての社会学	特殊科学としての社会学
二六(二五四)	下	三	社会的事業に	社会的事象に
二七(二五五)	上	一	尖鋭化したものである	尖鋭化したものである。
〃	〃	一八	恣意的な諸個人	恣意的な諸個人
二八(二五六)	下	一一	組織化	組織化
三二(二六〇)	上	一八	基づくのでなく	基づくのでなく
三三(二六一)	上	一六	相互に連絡のない	相互に連絡のない
〃	〃	一五	独立しても	独立していても
三九(二六七)	上	一	汝の	汝の

森 東 吾

頁	段	行	誤	正
二(二七四)	上	九	置かれ。こととなる。	置かれる。こととなる。
〃	下	四	(Heiligt)	(Heiligt)
五(二七七)	上	二	(Heilistokratie)	(Heilistokratie)
八(二六〇)	上	一	相互的移行は。	相互的移行は。
九(二八一)	下	一四	(Heilistokratismus)	(Heilistokratismus)
一三(二八五)	上	二二	(Gemeinschaftshandeln)	(Gemeinschaftshandeln)
一五(二八七)	上	二	Die Wirtschaftsethik der Weltreligion	Die Wirtschaftsethik der Weltreligionen
一八(二九〇)	上	一四	Religionssoziologie	Religionssoziologie
〃	下	四	(思想的)	(思想的)
一九(二九一)	上	一〇	(Ueberweltlichkeit)	(Ueberweltlichkeit)
二〇(二九二)	下	一	目捷。	目捷。
二二(二九四)	下	一	まゐた。そのゆえに	まゐた。そのゆえに
二五(二九七)	下	一四	輪廻転生	輪廻転生
二六(二九八)	上	六	(Uebergöttlichkeit)	(Uebergöttlichkeit)
二九(三〇一)	下	一八	昭和三十三年刊行	昭和三十四年刊行
〃	〃	二〇	思籠状態	思籠状態
三五(三〇七)	上	一三	『阪大文学部創立記念論 叢』	『大阪大学文学部創立十周年 記念論叢』
英文目次	〃	一六	(Sendungsprophetie)	(Sendungsprophetie)
		一四	Religiows	Religiows

弁別曲線に基づく項目分析法としてのS指数法と
 その他の項目分析法との関連について 田中 武 吾

頁	段	行	誤	正
レジュメ一		三		
英文目次		一一	Indices.	Indices.